

協議の進め方について（現状把握）

1 役割分担の決定（※各自いずれかの役割を担うこととする）《グループ協議》

- ・グループリーダー（1名）→協議の進行と協議結果の発表
- ・副リーダー（1～2名）→リーダーの補佐
- ・書記（1～3名）→結果を模造紙や提出用紙等に記載
- ・タイムキーパー（1～2名）→時間配分の調整

2 個別テーマ（平成25年度）について

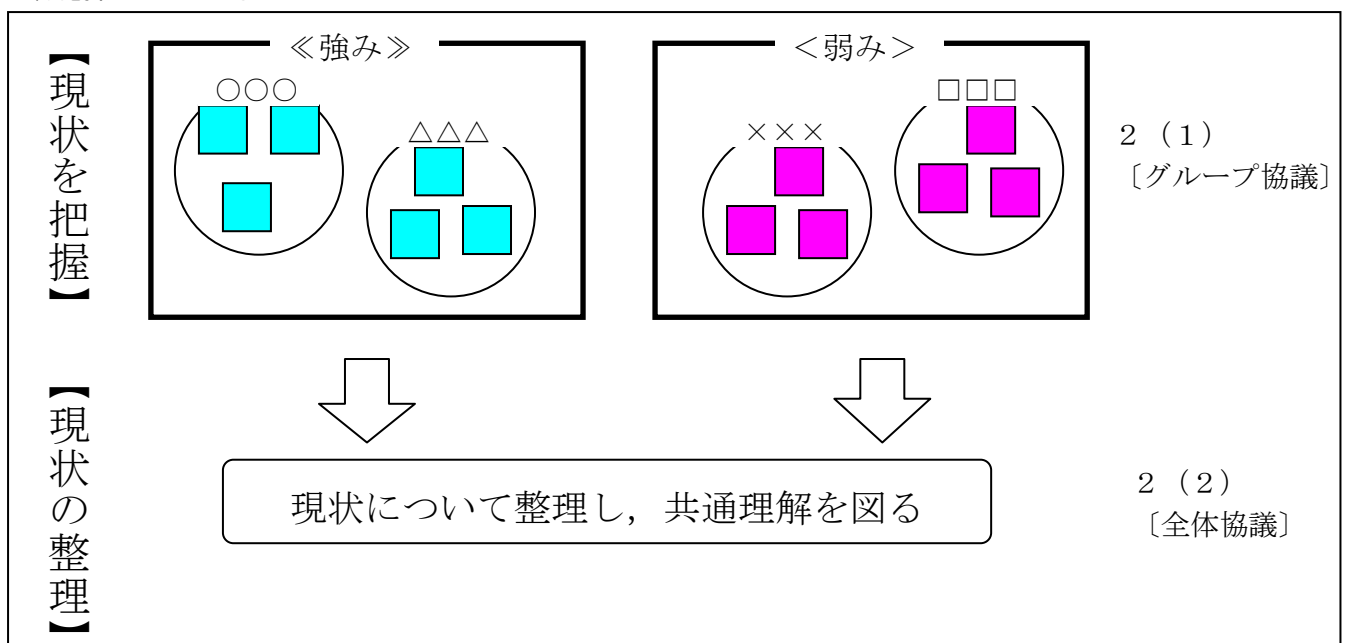
(1) 現状を把握〔60分〕《グループ協議》

- ①地域の現状を抽出し、現状のままの10年後の将来予測をしながら、地域の「強み」「弱み」を付箋に記載する。
- ②付箋を模造紙に貼り、グループ内で意見交換を行い、同じ項目ごとにまとめる。
- ③まとめた項目ごとに、模造紙に見出しを記載する。
- ④グループごとに、「強み」と「弱み」の見出しごとに選び、様式2に記載する。

(2) 現状の整理〔20分〕《全体協議》

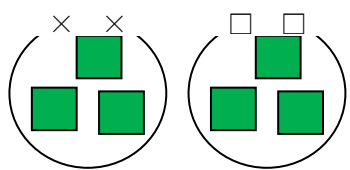
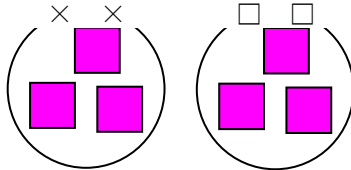
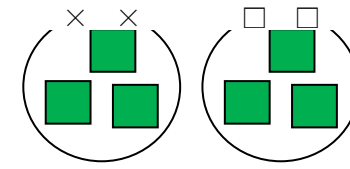
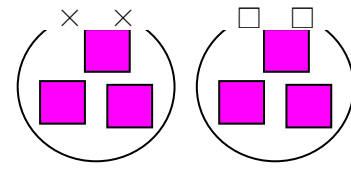
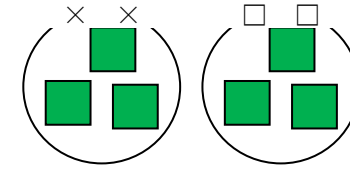
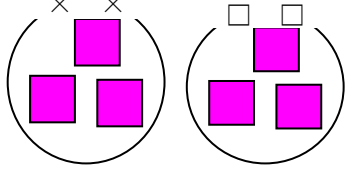
- ①各グループの協議結果を発表（グループリーダー）する。※各グループ5分以内
- ②質疑応答。
- ③各グループから発表された現状について、共通認識を図る。

協議の進め方のイメージ図



協議開始にあたって

A・B・Cグループ

	強み	弱み
福祉		
健康		
安全 ・ 安心		

※グループ協議をする際に、グループの中でそれぞれのテーマに沿ったキーワードを決めてから検討を開始して下さい。

(参考例)

- ・ 福祉（老人福祉, 母子福祉, 障害者福祉, 等）
- ・ 健康（食育, スポーツ, 検診, 等）
- ・ 安全・安心（交通安全, 防犯, 防災, 等）